



6月の園だより

令和7年 6月 2日

目黒区立不動保育園園長

先日 4.5 歳児クラスが足立区生物園へ遠足に行ってきました。初めての場所のため大人も子どもたちと一緒にワクワクしながら観光バスに乗ると「入口に大きな水槽があるんだって」と 5 歳児からの情報が入り楽しみに向かいました。玄関すぐにお目当ての水槽があり直ぐに観察が始まり次々に違う水槽を見学していきました。チンアナゴやオオトカゲなど大人も楽しみながら見学ができました。やっと楽しみにしていたお昼の時間「お弁当、早く食べたい」「お腹すいたね」と弁当箱のふたを開け「(おにぎりが) アンパンマンだー」という子がいたり、各々嬉しそうに見せあいながら食べていました。愛情たっぷりのお弁当を、朝早くから作って頂きありがとうございました。食後に公園内を探索し、固定遊具で遊びました。いつもより高い滑り台やジャングルジムなどに挑戦しました。ジャングルジムは不規則に足をかける棒がないのを確認しながら移動を楽しみ、子どものスピードに「危ないから」とドキドキしている保育士に笑顔で答える子どもたちでした。次の日に楽しかった遠足の絵を描きました。びっくりするほど大きかったオオトカゲや楽しかった事を話しながら描いていました。玄関に飾ってありますのでご覧ください。たくさんの経験が子どもたちの力になり、また一つ違う感情が芽生えていることに嬉しく思いました。

今月もクラス懇談会を行います。コドモンにて詳細は配信いたします。出欠の有無をお願いいたします。お忙しいとは思いますが、子どもたちの様子や一年間の保育方針などをお伝えしていきたいと思ひます。ご参加お待ちしております。



今月の予定

0 歳児クラス
2 歳児クラス
3 歳児クラス

眼科検診（全園児）

耳鼻科検診（3. 4. 5 歳児）

歯科検診（全園児）

中旬

避難訓練（全園児）

身体計測（全園児）



* 場所 3 歳児保育室

時間 16 : 30 ~ 18 : 00

上記の日程でクラス懇談会を予定しています。

お忙しいとは思ひますが、ご参加お願いいたします。

園庭あそび

（0 歳児クラス ~ 3 歳児クラス）

0 歳児クラス（スズラン組）

園庭にも慣れて様々な物に興味を示すようになり、触りたい物に手を伸ばしたりハイハイや歩いて向かう姿が増えてきました。保育士がタイヤを叩くとその音に気付いて真似して叩きます。「ぺちぺち。鳴ったねえ」と保育士が声をかけると、目を合わせて笑ひます。そしてタイヤのデコボコに気付ひ「なんだこれ？」と不思議そうな表情で人差し指でなぞっています。様々な事象や環境に触れたり感じたりする姿にたくさん共感しながら子どもたちの好きな遊びを広げていきたいと思ひます。

1 歳児クラス(チューリップ組)

園庭の大きなフープを取って中に入り電車ごっこが始まります。保育士がフープの後ろを持ちながら「ガタンゴトン！出発進行！」という「ぱーっ！」と応えて出発します。それを見た友達が急いで同じフープを取りに行き追いかけてきて「せんせい！」と呼びかけます。「連結しますか？」という嬉しそうに顔長い電車が動き始めます。中には一人で電車ごっこを楽しんでいる子もいて「おーい！」と呼びかけると近づいてきて一緒に笑いながら並走していました。友達と同じものを使い、「一緒に」が楽しくなっている子どもたちの気持ちに共感しながら身体もたくさん動かして遊んでいきます。

2 歳児クラス(タンポポ組)

鉄棒に縄でフープを結びつけたブランコが人気です。友達がやっていると「私も」と同じものを持ってきます。隣同士に結び付けると友達と顔を見合わせながら嬉しそうに乗り込みます。友達と同じタイミングで漕ぎ出たくてわくわくした表情でお互いを待っています。「いっせーのっ」と漕ぎ出しますが中々合わない「あれ～？」「遅かったねえ」と笑い合いながら一生懸命タイミングを合わせようとしています。遊びの中で増えてきた子どもたちの関わりを大切に必要時には仲立ちをしながら一緒に遊ぶ楽しさを感じられるようにしていきたいです。

3 歳児クラス(コスモス組)

園庭に行くと、タイヤに縄を結び引っ張る遊びが始まり、その遊びが段々とタイヤに友達を乗せて遊びに変わっていききました。「がんばれ～！力持ち！」と保育士が応援すると眉間にしわを寄せながら一生懸命引っ張っています。乗る人数も増えて重くなっていくと、一人で引っ張るのは大変で「う～ん、う～ん」と顔をしかめています。その様子を見て他の遊びをしていた子がさっと駆けつけ一緒に引っ張ってくれるとタイヤが少し動き、「動いた！」とすぐ嬉しそうに顔を見合わせていました。友達と一緒にできた嬉しさに共感しながら遊びを一緒に楽しみたいと思います。

遠足の様子



4 歳児クラス(マーガレット組)

観光バスに乗る初めての遠足でした。生物園の地図を友達と一緒にみながら「ここに行きたい！」「私はここ！」と指さしながら指でルートをたどり楽しみにしていました。生物園には様々な魚、大きな亀、カンガルー、カブトムシ、蝶などの生き物がいました。蝶々の大温室に入ると様々な種類の蝶がたくさんいて自由に飛び回っていました。蜜の皿に蝶が止まって蜜を吸っていると、つい触りたくて手を伸ばそうとする子もいれば目を見開いて傍で見つめる子と反応は様々でした。大きな魚の水槽の前では両腕を大きく広げ、「私より大きい～」とびっくりしていると、それをみた友達が「本当かな？」というように傍で同じように両腕を広げて「やっぱり大きいね！」という顔を見合わせて笑い合う可愛い姿がありました。翌日の描画では“あの場所だな”とわかるくらいそれぞれ印象に残ったことがよく表れていました。

5 歳児クラス(ヒマワリ組)

事前に子どもたちに「蝶の大温室がある」と話すと「どんな蝶がいるのかな」と楽しみにしていました。生物園にいる蝶の種類を子どもたちと一緒に調べると「この蝶がかわいい！」「オオゴマダラが好き」など自分のお気に入りの蝶を見つけています。いよいよ遠足当日、生物園に行った時にその蝶を見つけると「あそこにいたよ」と友達同士知らせ合い喜んでいました。水の中も泳げるオオトカゲの前では、舌を出す姿を見て「お腹空いているのかな」「私たちのことごはんだと思ってる？」と盛り上がっていました。4歳クラスの時よりも、間をあげずにテンポよく歩くことができ、成長をたくさん感じた遠足となりました。お弁当を何より楽しみにしている姿はいつも変わらず、おいしそうにほおばる笑顔が輝いていました。絵に描いたり折り紙で折ったり、園に戻ってから楽しかった思い出を友達と振り返っていました。